【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号:★D-23-3-14

事 業名:防災備蓄倉庫整備事業

事 業 費:総額 65,919 千円 国費 52,735 千円

(内訳: 設計費 4.941 千円、工事費 60.978 千円)

事業期間:平成26年度~平成27年度

事業目的:東日本大震災で被災した防災施設を整備し、地域住民の防災意識を高め、災害に強い

安全で安心できるまちづくりに努めるため、防災備蓄倉庫5箇所の整備を行う。

事業地区:亘理・荒浜・逢隈地区

事業結果:防災備蓄倉庫 5 箇所整備(鉄骨平屋 約 60 m)

防災備蓄倉庫新築(亘理高校内) 防災備蓄倉庫新築(小山地区) 防災備蓄倉庫新築(上の町地区) 防災備蓄倉庫新築(今泉地区) 防災備蓄倉庫新築(牛袋地区)

<平成 26 年度>実施設計 4,941 千円

<平成 27 年度>建設工事(5 箇所)60,978 千円

<平成27年度>8月7日より供用開始

事業の実績に関する評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

〇東日本大震災で損壊した地域の防災施設を災害備蓄機能を備えた防災施設として整備した ことにより、消防団員の安全確保や地域住民の防災意識を高めることができた。

- ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。
- ② コストに関する調査・分析・評価
 - 〇亘理町財務規則等に基づき、適正に指名競争入札を実施して業者を決定し実施した。
 - ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。
- ③ 事業手法に関する調査・分析・評価

| | 想定事業期間 | 実際の事業期間 |
|------|-------------------|-------------------|
| 実施設計 | 平成26年 4月~平成26年12月 | 平成26年 7月~平成26年12月 |
| 工事 | 平成27年 4月~平成27年 7月 | 平成27年 4月~平成27年 7月 |

⇒ 想定事業期間内で整備を終えており、事業手法として妥当であったと判断する。

事業担当部局

亘理町総務課安全推進班 電話番号:0223-34-1111